

第1回気象ビジネスフォーラム 開催報告

(1) 開催概要

日時：平成29年3月7日(火)

場所：星陵会館(東京都千代田区永田町)

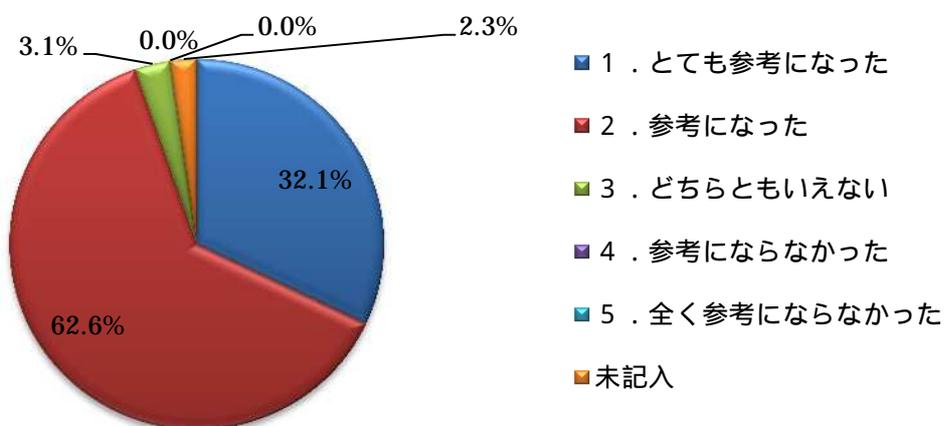
参加者数：(総会)約200名(フォーラム)約400名

出展者数：28者

(2) アンケート結果

1) フォーラムのうちシンポジウムは、貴方の業務の参考になりましたか。  
該当する数字に をつけてください。

選択肢	回答数	回答率
1. とても参考になった	42	32.1%
2. 参考になった	82	62.6%
3. どちらともいえない	4	3.1%
4. 参考にならなかった	0	0.0%
5. 全く参考にならなかった	0	0.0%
未記入	3	2.3%
計	131	100.0%



## 主な理由

### 【とても参考になった】

- ・越塚先生のお話はオープンデータの持つ潜在力が理解できた。API や少し触れられたモデルのお話を知りたくなった。
- ・気象、気候が社会経済にどの程度影響を与えるか。どういった課題があるかわかった。
- ・気象データの重要性を再確認出来た。
- ・企業のとりくみ、課題や今後の気象ビジネスの方向性を聴くことができました。
- ・気象ビジネスの現在地が把握できた。

### 【参考になった】

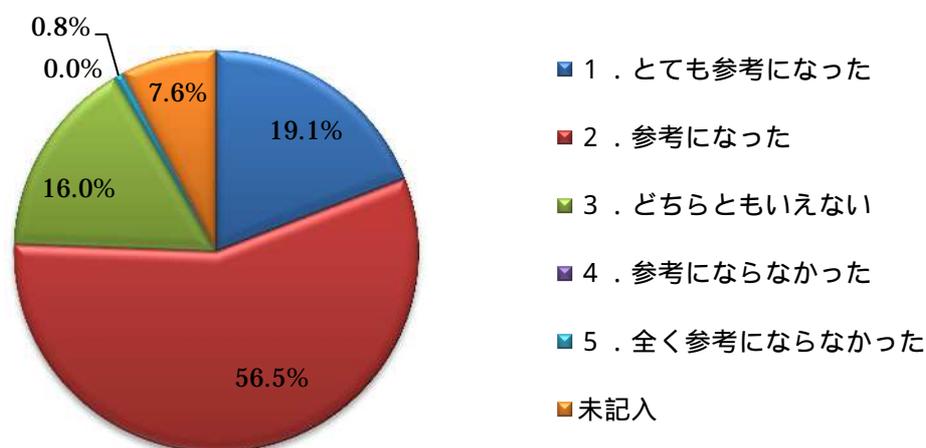
- ・データオープン化について興味深い話がきけた。
- ・情報連携の可能性を感じた。
- ・気象データの活用の仕方、実際のニーズについて、実状が理解できた。
- ・今後の提案に幅を持たせられる。
- ・多様な業界の情報を短時間で知ることができたので。
- ・様々な活用事例を見て、自らの参考とすることができた。
- ・農業分野の関係者もパネリストに入れてほしい。
- ・異業種の方の話だったので新鮮。

### 【どちらともいえない】

- ・気象会社以外の会社での気象データの利用など、あまり聞いたことがない話が聞けて良かった。が、それから新しいビジネスにつなげるのに、まだまだよく分からないところがあって。

2) フォーラムのうち展示会は、貴方の業務の参考になりましたか。該当する数字に をつけてください。

選択肢	回答数	回答率
1. とても参考になった	25	19.1%
2. 参考になった	74	56.5%
3. どちらともいえない	21	16.0%
4. 参考にならなかった	0	0.0%
5. 全く参考にならなかった	1	0.8%
未記入	10	7.6%
計	131	100.0%



### 主な意見

#### 【とても参考になった】

- ・今まで、自分たちに無い考えや案、協業、または新たなビジネス創出が出来る可能性が知れた。
- ・一堂に関連情報を得ることができた。

#### 【参考になった】

- ・スマート農業での利用に関心あり。
- ・異なる業種の方と、生の声、意見交換、交流もできて良い。展示の業種も多様で良かった。
- ・初めてみるものが多かった。

#### 【どちらともいえない】

- ・ハードウェア、ソフトウェアが混合されて展示されていて、見るときの心構えができない。カテゴライズしてあげないと展示側にとっても酷。

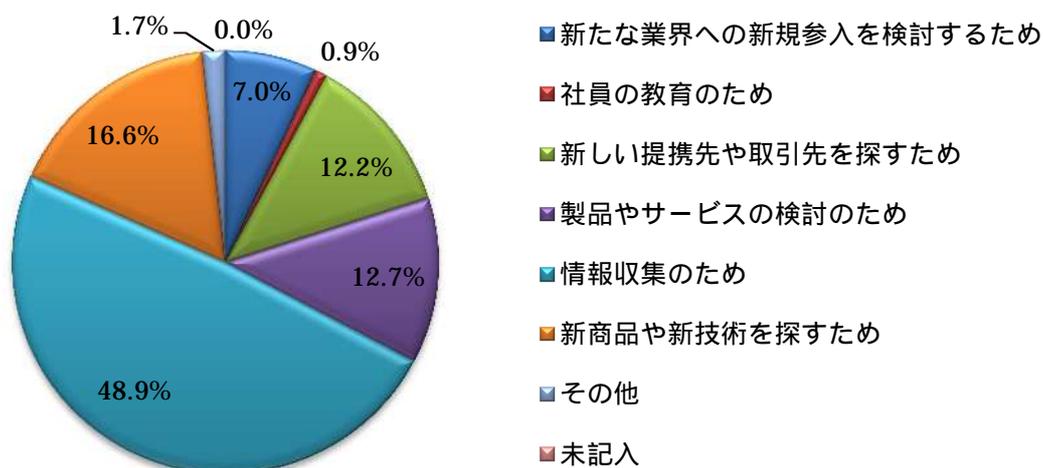
- ・展示会に参加できなかった為。
- ・直ぐに自業務とひも付くか分からず、じっくり考えていきたい。

**【全く参考にならなかった】**

- ・見ている時間がなかった。

3) 来場された目的をお聞かせください。該当する項目に をつけてください(複数選択可)。

選択肢	回答数	回答率
新たな業界への新規参入を検討するため	16	7.0%
社員の教育のため	2	0.9%
新しい提携先や取引先を探すため	28	12.2%
製品やサービスの検討のため	29	12.7%
情報収集のため	112	48.9%
新商品や新技術を探すため	38	16.6%
その他	4	1.7%
未記入	0	0.0%
計	229	-

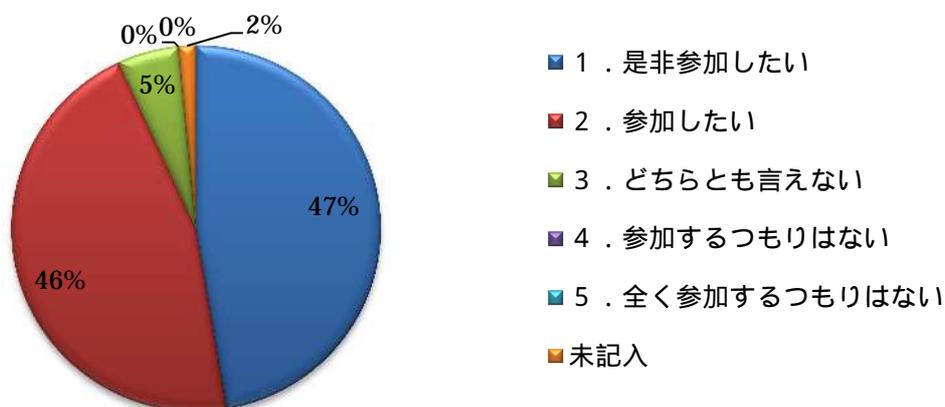


**主な意見**

- ・就活生です。気象業界で働きたく、現在の企業・団体の取り組みや今後の課題について学びたいと思いました。

#### 4) 今後もフォーラムに参加したいと思いますか。

選択肢	回答数	回答率
1. 是非参加したい	62	47.3%
2. 参加したい	60	45.8%
3. どちらとも言えない	7	5.3%
4. 参加するつもりはない	0	0.0%
5. 全く参加するつもりはない	0	0.0%
未記入	2	1.5%
計	131	100.0%



#### 主な意見

##### 【是非参加したい】

- ・ 今後の気象ビジネス発展に期待しているから。
- ・ 新たな業種（ICT以外）の課題、取組をサポートする手がかり、ヒントを得たい。
- ・ 新たなビジネス創造に向け議論へ加わりたいと思った。
- ・ 常に最先端の情報取得ができる為。
- ・ 今まで気付かなかった気象データ利用の可能性を感じた。
- ・ 気象データ活用に関する最新の情報を収集するため。
- ・ 気象ビジネスを実際に行っている方の生の声を聴くことができる。

##### 【参加したい】

- ・ 常に新商品や新技術の情報を取っていたい。
- ・ 新しい取組みを聞きたい。
- ・ 定期的に最新動向が知りたい。

- ・最新の気象ビジネスにふれることができるため。
- ・ビジネスのモデルを検討していきたい。
- ・気象予報だけでなく（こっちしかたずさわった事がないので）何か新しいことができないものか、もう少し勉強させてもらいたい。

**【どちらとも言えない】**

- ・中味による。

**5) 気象ビジネスコンソーシアム、フォーラムについて、ご意見・ご要望がありましたら以下に記入ください。(今後のコンソーシムの活動や次回フォーラムで取り上げて欲しいテーマ等)**

- ・「気象データ×何か」の事例を共有できると良いと思う。
- ・気象庁のホームページ等に活動記録を up してほしい。
- ・BCP、流通などテーマ別勉強会の設置。
- ・補助金の組成等が有ると有難い
- ・オープンデータの流通という意味では、広範な業種が連携してデータ活用の知恵をだす、育てる場と考えている。気象データは他では難しい横断的な連携が比較的容易なものとして期待している。ワーキンググループの案内（活動スコープ、参加条件等）を早目に送って頂けるとありがたいです。
- ・気象庁が気象データの活用についてオープンな姿勢をとり始めたことを歓迎したい。
- ・ウェブサービスやアプリサービス企業だけが活性化される方向にだけはないで欲しい。
- ・マリンレジャー業界も是非とりあげて下さい。
- ・建設分野、機械分野など分野別にフォーラムを開いてほしい。
- ・定期的に開催して頂きたい。
- ・子どものお迎えがあるので、夕方おそくまでいられません。展示もしっかりみたかったので、AMから開催してほしいです。(途中退場、入場可にする)
- ・展示会場がせまい。ヤフーやgoogle 地図でなく地理院地図を使っている業者のアイデアがみたい。写真撮影は許可願いたい。特に大臣や大学の先生はとりたい。先生の講演資料を頂きたい。
- ・同僚が申し込んだが、満員で傍聴する事ができなかった。次回は定員の多い会場を準備していただきたい。
- ・地方でも情報収集できるよう WEBTV で公開してほしい。
- ・今回は第一弾であるが、今後は具体的にデータを活用した新しいビジネスの事例をもっと紹介してほしい。その上で必要な改善提案が出せる場になればなお良いと思われる。